

事故の原因



放置自転車

藤が丘はリニモや地下鉄東山線など交通機関が整備されているため、多くの人が行き交う。そのため駅周辺や商店街には放置されている自転車が目立ち、歩行者の妨げになったり、事故の原因になったりしている。



ながら運転

名古屋市では、自転車と歩行者の事故が多数発生しており、注意が必要だ。イヤホンで音楽を聴きながらの運転や、スマホを見ながらの運転などの「ながら運転」は禁止されている。自転車は便利だが、正しく乗らないと命を落とす危険性もあるのだ。

自転車モラルを守ろう

STOP 自転車事故

名古屋市

名古屋市

対策



『自転車歩行者道の整備』

『自転車等放置禁止区域』



スーパーなどでも時間制の駐輪場を設置したり、パイロンを立てたりしている。

名古屋市では名古屋駅や栄、藤が丘などの駅周辺を自転車等放置禁止区域に設定している場所が多くある。こうした標識を建てて注意を促している。



自転車と歩行者を分離する道路が増えてきている。こうした道路は区画線とイラストで視覚的に分かりやすくなっている。